

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 2年 12月 10日
住 所 埼玉県熊谷市上根102
県内企業等の名称 田部井建設株式会社
代 表 者 氏 名 代表取締役 田部井俊一

田部井建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「未来へ快適な環境づくり」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減、及び再生可能エネルギーの利用率の向上を図る。 [2020年の数値] ・エネルギー使用量(電力66,229kwh) ・再生可能エネルギー利用率 3%	<2030年に向けた指標> Iエネルギー使用量の削減:15%、再生可能エネルギー利用率:15% <取組開始3年後に向けた指標> Iエネルギー使用量の削減:5%、再生可能エネルギー利用率:5%
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進 [2020年の数値] ・街の美化運動:2回/年延25人 ・学生インターンシップ受入:2現場/年2名	<2030年に向けた指標> ・街の美化運動:5回/年延60人、インターンシップ受入:5現場/年延10人 <取組開始3年後に向けた指標> ・街の美化運動:3回/年延40人、インターンシップ受入:3現場/年延6人
経済	多様な働き方を推進する。 [2020年の数値] ・男性社員の育児休暇取得率:50% ・社員の有給休暇取得率:8%	<2030年に向けた指標> 男性社員の育児休暇取得率:100%、社員の育児休暇取得率:40% <取組開始3年後に向けた指標> 男性社員の育児休暇取得率:80%、社員の育児休暇取得率:15%

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。